

5年生	道徳学習指導案	授業者	今村 佐智枝
題材名	ぼくの草取り体験 4 (4) 勤労・奉仕		
本時のねらい	いやいや草取りをしていた自分に気付き、一生懸命に働くことで気持ちよさを感じ、みんなのために草取りをしてよかったと感じたぼくの心情を考えることを通して、勤労の意義を理解し、社会に奉仕する喜びを知って公共のために進んで働こうとする態度を育てる。		
研究内容1	<ul style="list-style-type: none"> 高学年だから働かなければいけないという意識はあるが、そこに気持ちをこめて働こうとしたり、人のために働こうといった思いにまではまだ育っていない。クリーンキャンペーンやプール掃除、日々の片づけなど、要所要所で、日記を書かせながら振り返らせている。 授業後段の自己みつめの時間では、『一生懸命に働いた』ことを見つめさせ、そのことが他の人の役に立っているということに気付かせ、価値づけていきたい。 		
	学習活動	研究内容2	
つかむ	<p>今までにだれかのために、働いたことはありませんか。</p> <ul style="list-style-type: none"> プール掃除で全校の人のために働いた。 クリーンキャンペーンで、草取りをした。 <p>資料の範読(教師範読)をし、感想を出し合う。</p> <p>暑い夏の日、「学校を美しくする日」で草取りをしているぼくは、どんな気持ちで草取りをしていたらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 暑いからやりたくないなあ。 面倒くさいからやりたくないなあ。 高学年の仕事だからしかたないか。 根っこまでとりにくいし、まあ上の方だけちぎっておけばいいか。 やりたくないけれど、やらないとしかられるからしかたなくやろう。 <p>洋君と並んで、さっきよりも丁寧に草を取り始めたぼくは、どんな気持ちでいたんだらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ぼくはいいやいや働いていたけれど、洋君やみんなはちがったんだな。 みんなは、ぼくたちが気持ちよく公園で遊べるように働いてくれていたんだな。 やりたくないと思っていた自分がはずかしいなあ。 ぼくも、一生懸命に根っこまで草を取るようにしよう。 <p>小さい子どもたちの笑い声が明るく響いているのを聞いて、ぼくは、どんな気持ちだったらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> がんばって草取りをしてよかったなあ。 一生懸命に働くとしても気持ちがいいなあ。 みんなが喜んでくれてうれしいなあ。 <p>一生懸命に働いて、みんなが喜んでくれて嬉しかったことはありませんか。</p> <ul style="list-style-type: none"> プール掃除で、暑いし汚いし、やりたくないなあと思ったけれど、全校のみんながプールを楽しみにしているから角の方もがんばって砂をとった。 図書委員会で遊びたいと思うことがあるけれど、みんながたくさん本を借りに来てくれてとてもうれしかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが活動する写真をいくつか示していきながら、具体的にイメージさせていく。 感想の中から場面絵を提示し、話し合う場面の焦点化をはかる。時が分かり易いように、カードに書いていつの話なのか分かり易く整理する。 誰しも経験したことのある思いなので、できるだけ多くの思いをひき出したい。 「この気持ち、分かる」と共感させたり、自分の経験を話せる子には、語らせていきたい。 やってはいるが、形だけやっているということをおさえたい。 洋の「ぼくはこの公園でよく遊ぶし、・・・」という言葉を板書する。 今までのぼくの思いとの変化が出るように板書する。 作業に気持ちがこもり、丁寧に働こうとしている気持ちをおさえたい。 	
まとめる	<p>小さい子どもたちの笑い声が明るく響いているのを聞いて、ぼくは、どんな気持ちだったらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> がんばって草取りをしてよかったなあ。 一生懸命に働くとしても気持ちがいいなあ。 みんなが喜んでくれてうれしいなあ。 <p>一生懸命に働いて、みんなが喜んでくれて嬉しかったことはありませんか。</p> <ul style="list-style-type: none"> プール掃除で、暑いし汚いし、やりたくないなあと思ったけれど、全校のみんながプールを楽しみにしているから角の方もがんばって砂をとった。 図書委員会で遊びたいと思うことがあるけれど、みんながたくさん本を借りに来てくれてとてもうれしかった。 <p>教師の説話</p>		

